株式会社青幻舎

水島大介『おじいちゃんの写真集』 刊行と写真展開催

祖父の生き様が教えてくれる、 幸せは既にそこに存在しているということ。

"おじいちゃん"の穏やかな暮らしを収めた写真と、その"孫"である写真家に宛てて書かれた手紙。 とても個人的な思い出のはずが、眺めているとまるで自分の故郷で実家のアルバムを開いているような、温かくて愛おしい感覚を覚え



株式会社青幻舎は2022年5月下旬に、水島大介『おじいちゃんの写真集』を刊行します。本書は、数多くの俳優やモデルを撮影するなど、広告からドキュメントまで幅広い表現の場で活躍する写真家・水島大介がライフワークとして撮り続けた、祖父の穏やかで、質素で、美しい暮らしを収めた作品集です。また、これを記念し、en one tokyo株式会社のギャラリー THE PLUG(東京都渋谷区)にて、2022年6月4日(土)~12日(日)に「おじいちゃんの写真集」出版展覧会を開催いたします。

著者への取材などご要望がございましたら、下記担当までご一報下さい。 何卒よろしくお願い申し上げます。

> 株式会社 青幻舎/東京支社 〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18-8F TEL 03-6262-3420 / FAX 03-6262-3423

広報担当:佐藤碧紗(sato@seigensha.com)

■祖父の、ささやかで美しい日々の記憶。

畑で採れた野菜で作る優しい料理。無駄を出さない生活の知恵と工夫。大好きだった海。

お墓参りを欠かさず、近所の人たちとの交流を楽しむ……。

静岡県で暮らす96歳の祖父の、穏やかで満ち足りた暮らし―それはまるで、禅語の「吾唯足知(われ、ただたるをしる)」*を体現しているようでした。

壮大な人生を丁寧に歩み続けた祖父の、晩年の日々。

500枚を超える記憶の一枚一枚が、本当に豊かな暮らしとは何かを静かに語りかけます。

*「吾唯足知」...足る事を知る人は不平不満がなく、心豊かな生活を送ることができる。

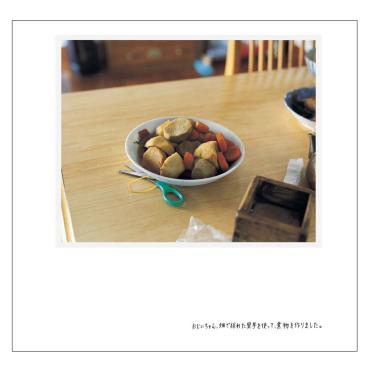




■ 心の交流が伝わる手書きの手紙

写真集にはおじいちゃんから送られた手紙が幾つも登場し、互いを思い合う心の交流が伝わります。 また、写真下には絵日記のように、写真家による文章と、おじいちゃんの日記から抜粋した文章を掲載しています。

大方辰本年配有、報ういかまたの体調気造って意識しています。桜原制なる春をにとりまから起のいる成のら今初へと返すがませんが変えがありませんが、記場で表えるをによれが設め、記しましたが、大きままが瀬のた大ちまれてもり一般と考えているか、どうたいろうなくを最後と見いれに、大方尼の中心と考えているが、どうたいろうなくをあるとしまれた。



■出版社からのコメント

写真家の孫が写した祖父との記憶。

身の回りのことは自分でやり、人との繋がりに感謝して暮らす……。 満ち足りた日々の集積が、ほのかな光のように読み手の心を照らします。



■写真展を開催

en one tokyo株式会社のギャラリー THE PLUG(東京都渋谷区)にて、2022年6月4日(土)~12日(日)に「おじいちゃんの写真集」出版展覧会を開催いたします。

「おじいちゃんの写真集」出版展覧会

会期:2022年6月4日(土)~12日(日)

時間:12:00 - 20:00 会場:THE PLUG

住所:東京都渋谷区神宮前6-12-9-1F

会場URL:http://www.blockhouse.jp/about/index.php

オープニングレセプション:6月3日(金)18時~21時

■著者あとがきより

祖父 水島宗男は、大正12(1923)年生まれです。

戦争を経験し、戦後、世の中にモノが無かった時代を過ごし、

両親を早くに亡くして、壮大な人生を生き抜いたおじいちゃんにとっては、 現代の、静かで平和な暮らしは、当たり前のものではなかったはずです。

おじいちゃんは、誰よりも純粋に「生きる」ということに、真剣に向き合い、同時に、常に「死ぬ」ということにも、向き合い続けていました。

強い意志を持ち続け、自身の理想的とも言えるような最期を迎えることができたおじいちゃんを、私は愛しています。

現代の平和、与えて頂いた命に、日々、感謝をしながら、

1日1日を切実に、そして丁寧に積み重ねるおじいちゃんの生き様から、 心豊かで美しい暮らし、人生の本質、人としての十分な幸せは、

既にそこに存在していることを、教わりました。





——水島大介

■著者について

水島大介(みずしま・だいすけ)

静岡県掛川市出身。2009年より横浪修氏に師事。2012年、カメラマンとして独立。2015年より D-CORD所属。幼少期をともに過ごした祖父の写真は、独立以前から10数年にわたり撮り続けた。現在、パーソナルワーク、クライアントワーク共に、精力的に活動中。

https://www.d-cord.com/mizushima-ad

http://mizushimadaisuke.com/

デザイン:田中 せり(たなか・せり)

茨城県生まれ。2010年武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業。

広告会社勤務。'20年JAGDA新人賞受賞



■ 書誌情報

出版社:青幻舎

発売予定:2022年5月下旬 書名:おじいちゃんの写真集

著者:水島大介 デザイン:田中せり

定価:13,200円(本体12,000円) 判型:A4変形(240×230mm)

総頁:368頁 製本:上製本

ISBN:978-4-86152-867-5 C0072

https://www.amazon.co.jp/dp/4861528674













おといちゃん・寺という字を100個書きました。 100歳を迎える人に、プレゼントするそうです。



毎日、新聞を終しています。 「おか予防にもなる」とおていました。









おといちゃん、1分らい木と発見らまらた